

# 令和8年度 学校経営方針

佐倉市立山王小学校



## 〈めざす児童像〉

- 自分の思いや考えを伝え合える子
  - ・人の話をよく聞き、自分の意見や考えを話すことができる。
  - ・課題を進んで見出すことができる。
- 自分で考え、行動しようとする子
  - ・自分自身で行動を選択し、主体的に行動できる。
  - ・物事に粘り強く取り組むことができる。
- 支え合って伸びようとする子
  - ・向上心をもって挑戦できる。・協働ができる。
  - ・自分と同じように他の人も大切にできる。

## よく学び 心豊かでたくましい 児童の育成

～自己解決力のある学び続ける児童の育成～

## 〈めざす学校像〉

- 子どもたちが安全に生活でき、笑顔で学ぶことができる学校 (学校大好き)
- 教師としての情熱と使命感をもち、全教職員で学校教育目標の具現化に向けて努力する学校 (先生大好き)
- 「自己解決力のある子ども」が育つ学校 (勉強大好き)
- 信頼と協働により、子どもたちを取り巻くすべての環境と連携して子どもたちが育つ学校 (地域や友だち・家族大好き)

## 〈めざす教師像〉

- 教育者としての自覚と誇りを持ち、「俯瞰する能力(力)」を有した「人情味のある教師」
  - \*「俯瞰する能力」…「全体像を把握して教育活動を進める能力」。
  - 「俯瞰する力」＝「想像力」…「先を見通し、場を把握する能力」→「客観的に物事を見て、細部に気が付く教師」
  - \*子どもの実情・保護者のニーズを把握し、指導法を改善していく教師
  - \*子供の声に丁寧に耳を傾け、保護者に寄り添える教師
  - \*場に応じて「指導」「支援」「応援」を効果的に使い分ける教師

～みんな大好き 山王っ子～  
\* みんなで作ろう！ みんなの山王小学校

〈基本的生活習慣の重点〉「さ・ん・の・う」  
さ さわやか笑顔で元気な挨拶 ん しんけん(心)に聞こえる相手の話 の 時間ぴったりのびゆく学び う うつくしい学校ピッカピカ

## 確かな学力の向上

- ①主体的・対話的で深い学び
  - ・教材研究 ・認め合う力(聞く・話す)
  - ・体験学習地域人材を生かした学習の効果的な活用
- ②学ぶ喜びのある授業実践
  - ・実践的校内研修(相互参観・道徳科)
- ③基礎・基本の定着
  - ・読書活動の充実
  - ・1時間毎の明確な目標設定と理解度定着度の確認
- ④ICT 機器の活用 (GIGA スクール構想の実現)
  - ・プログラミング教育
  - ・タブレットの活用(手書き・手打ち)
- ⑤特別支援教育の推進
  - ・特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制・個別指導の充実
  - ・応援計画の活用(通常級在籍児童含む)

## 豊かな心の育成

- ①人権教育の充実
  - ・福祉交流活動 ・縦割り活動(なかよしタイム)
- ②「福祉教育」への取り組み
  - ・研究強化として全校での取り組み
  - ・全校を通して地域を生かした福祉施設などとの交流
- ③いじめ防止対策
  - ・生徒指導情報交換 ・教育相談
  - ・指導・支援・配慮による積極的指導
  - ・学年に応じた情報モラル教育(SNSの使い方)
- ④道徳教育の充実
  - ・「みんなで学ぶ」道徳科授業実践・道徳的実践力の向上
- ⑤規律ある生活態度
  - ・「さ・ん・の・う」の定着(あいさつ・廊下歩行・名札)
- ⑥キャリア教育の推進
  - ・佐倉学の実践(佐倉学検定への参加)
  - ・キャリアパスポートの積み重ね
  - ・総合的な学習の時間の充実

## 健やかな体の育成

- ①体力・運動能力の向上
  - ・体力向上委員会
  - ・体育授業における運動量の確保
  - ・外遊びの推奨(教師も共に)
- ②健康教育の充実と保健管理の徹底
  - ・ゲームやスマホ等の使用の約束
  - ・早寝・早起き・朝ごはん
  - ・歯磨き(給食後の歯磨きの徹底)
- ③「食育」の推進
  - ・給食マナーの共通理解
  - ・豊かで安全・安心な給食の配食 (アレルギー対応)
  - ・食に関する授業の充実

## 開かれ変化に対応できる学校

- ①家庭・地域との連携
  - ・地域人材の積極的活用・PTA 活動の推進及び工夫・改善
  - ・「いじめ防止対策会議」の開催(年2回)
- ②安全な学校づくり
  - ・防犯教育の拡充 ・集団下校及び安全指導の徹底
  - ・防犯、防災計画の見直し・スクールガードボランティア団体等の連携(年3回スクールガードボランティア連絡会議)
- ③情報公開と学校評価
  - ・学校学級ごより・HP 情報提供・授業公開、学校行事の工夫
  - ・保護者・児童・職員アンケートの実施と学校関係者評価
- ④学校経営への参画
  - ・協働・協調による学校運営(ブロック会議・PDCA サイクルの日常化)・報連相の徹底
- ⑤学校改革の推進
  - ・働き方改革(業務・意識)・不祥事根絶(モラルアップ委員会)
  - ・佐倉型カリキュラムの更なる効果的な活用実施業務の効率化、定時退勤日の実施、時間の有効的活用